

質問に対する回答について

工事名) 東北自動車道 松木沢橋耐震補強工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	支承取替工 A 大湯川橋のジャッキアップブラケット製作数は A1, A2 図面上それぞれ 10 組ずつ計 20 組ですが、注記に各施工箇所へ転用となっています。実際の製作数は 10 組を製作、残り 10 組は転用する考えなのでしょうか。ご教示願います。	その通りです。
2	支承取替工 A、B 大湯川橋のジャッキアップ補強材は、A1, A2 は全 20 組製作、P1 は 10 組製作残り 10 組は転用と図面上ではなっておりますが、補強材は施工後存置するのか転用して最終は撤去するののかも含め、実製作数をご教示願います。	補強材は施工後、撤去を行いません。実製作数は、大湯川橋で計 40 組です。
3	支承取替工 A～F 大湯川橋・松木沢橋のジャッキアップブラケットは転用して使用するとなっておりますが、アンカー孔位置は既設鉄筋を避ける為、基本全て異なったアンカー孔位置となり通常転用は出来ません。転用した場合のブラケットアンカー孔処理はどのようにお考えなのかご教示願います。	非破壊試験の結果、ジャッキアップブラケットの転用が出来ず、ジャッキアップブラケットの製作が追加となった場合は、別途協議対象とします。
4	支承取替工 A～F 大湯川橋・松木沢橋のジャッキアップブラケットは転用して最終は撤去となっておりますが、図面上に不陸調整用エポキシ樹脂パテ材が明記されております。これを行うとブラケット撤去が困難な為、撤去するのであれば不陸調整無しで良いと考えますがご教示願います。	設計図のと通りの施工でもブラケット撤去は可能と考えておりますが、困難となった場合は別途協議対象とします。
5	支承取替工 C～F 松木沢橋の支承取替について、詳細図面がない為、はつり工・無収縮モルタル等の数量算出が難しい状況です。大湯川橋も含め支承取替工の詳細図面を開示して頂く事は可能でしょうか。	現在、詳細設計中のため詳細図を提示できません。 発注図書に記載の条件を満たすものをお見積りください。
6	松木沢橋 落橋防止構造 P1, P3 の上部工ブラケット アンカー削孔について、削孔位置と PC 鋼線が近接している場合、非破壊検査(X 線レントゲン調査)が必要となれば別途協議対象と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	調査が必要であれば、別途協議対象とします。